

目黒区長 あて

総合治水事前協議書

目黒区雨水流出抑制施設設置に関する指導要綱第6条に基づき、総合治水事前協議書を提出いたします。

設置者 住所

(施主) 氏名

電話 ()

報告者 住所

氏名

電話 ()

施設(建物)名		
施設(建物)所在地	住居表示 地名地番	
施設(建物)所有者	住所(所属) 氏名	電話 ()
施設(建物)管理者	住所(所属) 氏名	電話 ()
施設の種別	(該当する種別を囲んでください。)	
	① 公共施設等 ② 民間施設(敷地面積: 500㎡以上・500㎡未満) ③ 開発許可を要する施設	
工事の区分	(該当する区分を囲んでください。)	工事完了予定年月日
	① 設置(新築) ② 増改築 ③ 排水系統に関する改修	令和 年 月 日
流域河川名	(該当する流域河川を囲んでください。)	敷地全体の面積
	渋谷川・古川 目黒川 立会川 呑川	㎡
施設(建物)の概要	用途: 構造: 建築面積: ㎡	抑制対策量
		㎡
備考		

*数値は、小数点以下第3位を切り捨てとする。

1 雨水流出抑制施設の必要対策量の算出

対象内訳		敷地面積・対象面積 (m^2)	単位対策量 (m^3/ha)	能力 (m^3)
抑制 対策 量	大規模民間施設 (敷地面積 $500m^2$ 以上)		600	
	公共施設		600	
	小規模民間施設 (敷地面積 $500m^2$ 未満)		300	
	道路 (車道)		290	
	道路 (歩道)		200	
抑制対策量計 ①				
自然 浸透 量	植栽マス・芝地・緑地		500	
	踏み固められた緑地		100	
	裸地・グラウンド		20	
自然浸透量計 ②				
必要対策量 (①-②)				

*必要対策量等は、要綱第4条及び要領第3条に基づいて算出する。

2 雨水流出抑制施設の計画対策量の算出

施設内訳		形状・箇所数	単位能力等	能力 (m^3)
貯留 施設	地下貯留槽			
	表面貯留		平均深 最大深 m, m	
	屋上貯留		平均深 最大深 m, m	
	礫間貯留			
	その他	方式	規模	
貯留量計 ③				
浸透 施設	浸透ます	箇所	$m^3/箇所$	
	浸透トレンチ	m	m^3/m	
	透水性舗装等	m^2	m^3/m^2	
	その他	方式	規模	
浸透量計 ④				
計画対策量 (③+④) > 必要対策量				

*数値は、小数点以下第3位を切り捨てとする。